

沼津土木事務所都市計画課鉄道高架班だより

沼津発⇒未来へ



Facebookページも
「沼津発⇒未来へ」



平成28年11月25日 第20号
発行：静岡県沼津土木事務所



今月の1枝

”冠雪の
富士山”

原西部地区から
のぞむ優雅な
富士山！

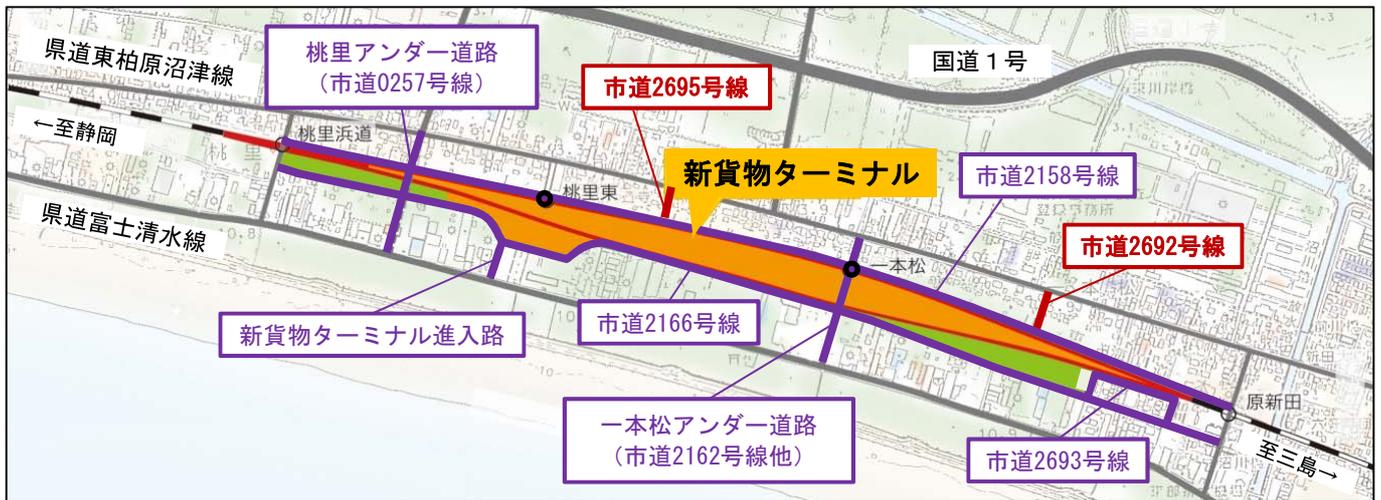
沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。

■ 新貨物ターミナルの周辺整備についてご紹介します

「新貨物ターミナル」が整備される原西部地区では、地元のみなさんの要望等を踏まえながら、周辺道路や緑地・調整池などを整備していきます。

狭くて通行に不便な「一本松踏切」と「桃里東踏切」は除却し、2車線の車道と歩道による「アンダー道路」を整備します。このため、現在の踏切より安全で便利になります。

なお、周辺道路のうち、「市道2695号線（一本松西区画道路）」と「市道2692号線（一本松東区画道路）」はすでに供用を開始したほか、「市道2166号線（中道）」は一部区間を先行整備しました。



● アンダー道路(整備イメージ)



● 市道2695号線



平成25年度完成

● 市道2692号線



平成24年度完成

● 市道2166号線



平成20年3月
一部区間先行整備

【裏面もご覧ください！】

■ 沼津市からのお知らせ

● 沼津機関区の写真展が開催されます！

明治19年12月1日、沼津機関区(旧国鉄の車両基地)は沼津駅に隣接して創設されました。

昭和61年に役目を終えて廃止されるまでの間、最先端の技術力で機関車の運用管理や整備等を行い、静岡県で初めて鉄道が走ったまち・沼津の発展に重要な役割を果たしました。

今年は沼津機関区創設130周年に当たることから、歴史を振り返る写真展が開催されます。「鉄道友の会」が所有する当時の貴重な写真等が多数展示されますので、ぜひご覧ください。

1 展示期間

平成28年11月28日～平成29年1月31日(予定)

2 会場

キラメッセぬまづ1・2階(エントランスギャラリー)



蒸気機関車を格納する扇形庫

沼津機関区の跡地は現在、沼津駅周辺総合整備事業により整備された「プラサヴェルデ」に生まれ変わりました。

県東部地域の広域交流拠点として、連日、多くの人で賑わっています。



プラサヴェルデ前に設置された記念碑

■ 鉄道高架後の整備イメージ

「プラサヴェルデ」の北側を東西に貫く広い通りは、都市計画道路「七通線」です。

「七通線」は現在、のぼりみち通りから「プラサヴェルデ」の東側で行き止まりになっていますが、沼津駅周辺総合整備事業により、日吉踏切の南側付近までつながります。

「七通線」と「国道414号」が接続することで東西の移動が便利になる他、鉄道の高架下を通して駅南方面へのアクセスも容易になります。



← 現在

↓ 整備イメージ

中央の建物は、車両基地移転後の跡地利用の一例です。



■ よくあるご質問

Q 平成40年代早期に鉄道高架事業が完成するまで、事業効果は現れないんでしょう？
(10月のまちかどトークでいただいた質問)

A 事業完成が平成40年代早期と言うと、随分先に思えるかもしれませんが、事業効果については、工事期間中でも次々と現れます。

たとえば、平成30年代前半からは現貨物駅跡地、平成30年代半ばからは現車両基地跡地の活用が可能となります。

また、平成30年代後半からは鉄道の高架化が順次進むことにより、踏切遮断時間が大幅に短縮する他、踏切が原因となる交通渋滞や事故が減少するなど、事業完成を待たずに事業効果は現れます。

静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号

TEL: 055-920-2222・FAX: 055-926-5527

E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp

URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部 推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号

TEL: 055-934-4768・FAX: 055-934-2310

E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp

URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>